

## 「ひろしま県民だより」企画・コンテンツ制作等業務委託 提案書作成要領

広島県が実施する「「ひろしま県民だより」企画・コンテンツ制作等業務委託」に関し、プロポーザル参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおり。

「「ひろしま県民だより」企画・コンテンツ制作等業務委託仕様書」の趣旨に沿って提案すること。

### 1 提出書類

#### (1) 企画提案書・・・正本1部、副本6部

ア 基本方針【任意様式】

イ 目標設定【任意様式】

ウ 企画・内容

① 県民だより WEB 版コンテンツ見本の概要【任意様式】

② 県民だより WEB 版コンテンツ見本【任意様式】

③ 県民だより WEB 版の閲覧者数増加に向けた方策【任意様式】

エ 目標を達成するための業務実施スタッフ体制【任意様式】

オ 年間の業務工程・計画【任意様式】

#### (2) 業務委託見積書【様式1】・・・提案書とは別葉で1部

※(1)は、デジタルデータ（PDF形式）も提出すること。

### 2 作成要領

#### (1) 一般事項

ア 用紙は、原則A4版両面使用とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙を一部変更することは差し支えないものとする。

イ 表紙【任意様式】には、右肩に、参加資格確認結果通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。

ウ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

エ 審査の公正を期すため、企画提案書の副本6部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

#### (2) 企画提案書について

仕様書を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

ア 基本方針

- ・提案者の基本的な考え方を記載すること。【任意様式】

イ 目標設定

- ・県民だより WEB 版の閲覧者数（アクティブユーザー）の目標値を設定し、提案すること。【任意様式】
- ・目標数値は、契約時の仕様書に記載する。

ウ 企画・内容

① 県民だより WEB 版コンテンツ見本の概要【任意様式】

次の条件に基づいて制作する見本コンテンツの概要（表現、デザイン、レイアウト等の特徴、その他、制作に当たって特に留意した点等）を記載すること。

【条件】

- ・令和 8 年 7 月 1 日号とする。
- ・規格は仕様書に記載のとおり。
- ・テーマ等は次のとおり。

テーマ		概要
特集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン特集 「防災・減災」</li> <li>・サブ特集 「平和」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の重点的取組について、県民の皆様に分かりやすく伝える記事であること。（内容は、広島県ホームページや、県民だより WEB 版過去号等を参照。なお、広島県地震被害想定調査報告書 (<a href="https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kikitorikumi/1181640340970.html">https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kikitorikumi/1181640340970.html</a>) の内容を盛り込むこと。）</li> <li>・写真やイラストは提供しないため、必要に応じてイメージ写真やラフデザイン等を使用すること。</li> <li>・季刊発行であること等を踏まえた構成及び情報発信のあり方等、考え方を整理すること。</li> <li>・記事の表題についても提案すること。</li> <li>・レイアウト、情報掲載量は自由とする。</li> </ul>
お知らせ欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お知らせ、募集、試験情報等</li> <li>・県が選定する人やスポーツ団体等の紹介</li> <li>・プレゼントコーナー等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の県民だより WEB 版を参照。</li> <li>・独自に別の項目を掲載することも可とする。</li> <li>・レイアウト、情報掲載量は自由とする。</li> </ul>

② 県民だより WEB 版コンテンツ見本【任意様式】

「① 県民だより WEB 版コンテンツ見本の概要」の記載に沿って制作し、提案すること。

③ 県民だより WEB 版の閲覧者数増加に向けた方策【任意様式】

- ・ 媒体、ターゲットの設定、県民だより WEB 版のどのような点を PR するのか、実施時期・期間等を具体的に提案すること。またその考え方も記載すること。

エ 目標を達成するための業務実施スタッフ体制【任意様式】

- (a) 業務全体を管理する者及びその他の業務従事者について、業務従事者に対する指揮命令系統、業務従事者の配置、業務内容等を記載すること。
- (b) 業務従事者については、次の点をもれなく記載すること。
  - ・ 業務経歴（過去に従事した主要な業務の内容及び実績）
  - ・ 通常業務で、県からの主連絡先となる者の明記

オ 年間の業務工程・計画【任意様式】

- ・ それぞれの委託業務の内容について、開始・終了時期を記載した年間計画を記載すること。
- ・ 県民だより紙版の印刷・配布に関して別途委託する「「ひろしま県民だより」の（印刷・配布）業務」の受託者に、そのデータを提出するのは、発行日の約1か月前であることに留意すること。

(3) 業務委託見積書について【様式1】

- ・ 企画提案書とは別葉で、様式に沿って記入すること。
- ・ 当業務に係る所要経費をすべて見積もること。
- ・ 見積もりの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

## 【提案書作成要領 別紙】

### 「ひろしま県民だより」の課題等について

#### 1 現状

広報紙は、県や市町が発信する情報の入手方法として、テレビに次いで2番目に高いことが分かっている。

このため、県では、主に新聞折込で配布している「ひろしま県民だより」の紙版を、WEBをあまり活用していない層、特に高齢層に県政情報を伝える重要な媒体と位置づけている。

一方で、WEB版を認知している人は11%にとどまっている。(いずれも、県独自調査による。以下同様)

年間4回と少ない発行回数でも、県民の皆様に重点的に発信したいテーマの県政情報を、よりインパクトをもって発信し、広く県民の皆様に届ける必要がある。

#### 2 課題 (WEB版の閲覧者数増加)

「ひろしま県民だより」を知らない人が約50%に上る。

新聞購読者自体が近年減少傾向であり、今後、「ひろしま県民だより」紙版を手にとってもらう機会がますます減少することが懸念される。

一方で、「普段、知りたい情報を入手する方法」では、「インターネットニュース」が最も多く、20代、30代では「SNS」を挙げる人も多い。

このため、WEB版の制作に注力するとともに、サイトへの誘導を目的としたWEB広告や県公式SNS等での情報発信を実施してきたところである。

その際、県の施策を知ってもらう⇒共感を得る⇒行動変容につなげるため、読む価値がある(読み応えがある)内容だと思っていただけるよう、特集をPRする情報発信を心がけてきた。その実績(WEB版の閲覧者(アクティブユーザー(AU)))は次のとおりである。

<参考>WEB版の閲覧者(AU) ※集計期間：公開日(紙版発行日)～次号の公開日前日まで

	R6.7号	R6.10号	R7.1号	R7.4号	R7.7号	R7.10号
特集テーマ (メイン)	防災	おいしい! ひろしま	子育て	新年度施策	防災・平和	広島のお食
閲覧者数 (AU)	8,673	15,159	11,892	19,378	28,477	33,528
WEB広告から 流入(AU)	(未実施)	9,810	6,524	13,460	21,964	23,563
WEB広告の 概要 (特集PR)	—	・LINE ・85.5万 回表示	・META ・59.8万 回表示	・META ・17.9万 回表示	・META ・19.4万 回表示	・META ・20.4万 回表示
		・Yahoo ・389.5万 回表示	・Yahoo ・337.4万 回表示	・LINE ・64.2万 回表示	・LINE ・60.0万 回表示	・Yahoo ・73.5万 回表示

WEB 広告の 概要 (県民だより 認知)	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Google ディスプレイ • 115.1 万 回表示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Google ディスプレイ • 129.8 万 回表示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Google ディスプレイ • 146.7 万 回表示</li> </ul>
--------------------------------	---	---	---	---	---	---

なお、WEB 版の閲覧者数増加の方策により、「ひろしま県民だより」を広く県民の皆様へ届けることができても、内容が魅力的でなければ、最後まで読んでももらえない可能性があり、発行目的を達成することができない。

県が届けたいメッセージを、いかに分かりやすく、かつ、興味を持っていただけるように、企画、制作・編集できるかが重要である。

このため、「ひろしま県民だより」を読んで役に立った、次号も読みたいと思っていただけるような視点、切り口を意識した企画立案をすること。